

ベ ス

枯木と、枯れた木とはちがう
枯木にはいのちがある。に満ちている

ベスは死んだ
ワルショウの写真の中で
キューブラー＝ロスの記録の中で
ベスは生きた
ワルショウの写真の中で
キューブラー＝ロスの記憶の中で
写真のベスは
朽ちた木のように微笑んでいる
潤って、馴染まずに、ツン、と澄んでいる
躰をハリガネにして
尖らせて
（おそらく）詩を書いている

まるで、生きているようだった
でも、他人行儀だった
その朝
幹から岐かれて旋律のように延び延びた
枝と、その
枝々から気ままに派生した 無数のこずえは
一枝余さず、日差しに片へりを濡らして
生きていた まるっきり

最後の一枚は
ベスの遺骨箱だった

遺骨箱は枯れていた
煙草を指にはさんだ（生きている）友人に抱かれて
白く、濡れていた

枯れた木は死んでいる。に満ちて